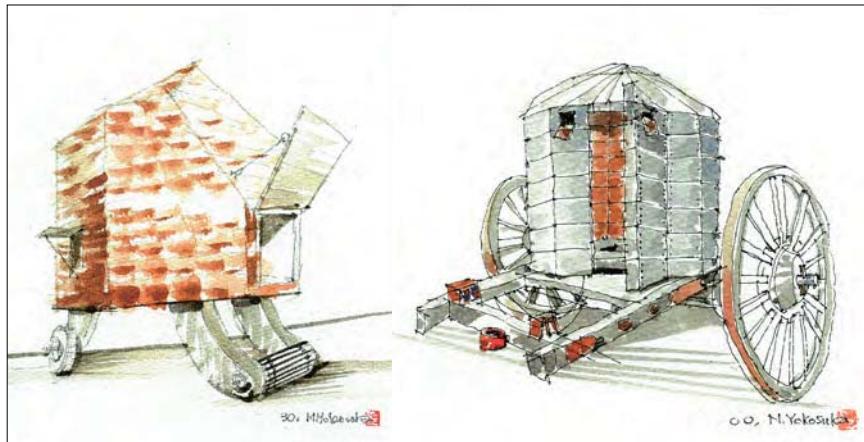


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

## 2つの安神車について

宮本 章 (神道)

今年は、明治維新150年ですので、その時代に造られた旧安神車と今年御奉納いただきました新安神車について書かせていただきます。

「安神車」と言われてもそれが何かわからない方も多いと思います。建築家の横須賀満夫先生が今年度の水戸RC ウィークリーレポートの挿絵に描かれているもので、日本最古の鉄製戦車のことです。徳川斉昭(烈公)が幕末に国防を考えて作成された戦車ですが、実際に使用されたことはありません。追い鳥狩り(軍事演習)に使用されただけで人を殺めてないので、明治3年徳川昭武公が東照宮に奉納下さいました。実用性はありませんが、150年前の日本をどうにかしようという斉昭の意志は伺えます。

新安神車は、アート建築で著名な江戸東京博物館館長藤森照信先生が、安神車をご覧になり、そこから発想され銅板造で移動式茶室

をお作りになりました。水戸芸術館に展示された後に横須賀先生のご尽力により、東照宮に奉納いただいた貴重な作品でございます。藤森先生は遊び心をこめて戦車をもじって『せん茶』と銘して下さり、神社らしい銘という声もあり「銅造移動式茶室(あかがねづくりいどうしきちゃしつ)」とつけさせていただきました。明治維新から150年後に新たなかたちの安神車が生まれるとは何ともおもしろいものです。

新旧の安神車が水戸の名物名所となればと考え、今年4月にどなたでも参加いただける茶話会を開催させていただきました。安神車をご覧いただきながらほんのひととき、ゆっくりする時間を過ごしていただき、維新の魁水戸に思いをはせていただければと思います。

毎年恒例行事の茶話会にしたいと考えております。百聞は一見に如かずといいますので是非お立ち寄りいただければ幸いに存じます。

No. 9 2018・9・4

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

**水戸ロータリークラブ**

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

## 【卓 話】 B C P (事業継続計画) の必要性

関口 泰久 会員 (損害保険業)



皆様こんにちは。本日は「1. 私の簡単な生い立ち」、ここ数ヶ月非常に大きな災害に見舞われていることから、私が所属しております「2. 損害保険会社が、大きな災害発生時にどのような活動をしているのか」、近年必要性が謳われている「3. BCP (事業継続計画)」について、簡単ですが皆様のお役に立てればと思いお話しします。

1969年11月15日に生まれ48歳。出身は神奈川県横浜市で、現在の自宅は東京都江東区にあり、水戸へは単身赴任で参っておりました。出生地は群馬県高崎市で、しばらく預けられておりました。父親が証券会社に勤務していた関係で全国転勤が多く、典型的な転勤族でした。東京⇒福井⇒横浜⇒奈良⇒松山⇒横浜の転勤に合わせて、幼稚園2園・小学校3校・中学校2校を転々とし、高校は神奈川県立希望ヶ丘高等学校、大学は明治大学商学部を卒業しております。学生時代は運動ばかりしており、小学の頃からソフトボールを始め、中学で軟式野球、高校では野球から離れ、肩が強かったことから陸上競技の投擲種目、特にやり投げをやりました。一浪し大学に進学後、中学のときの野球の面白さが忘れられず、もう一度運動部でやってみたいと思い、準硬式野球部を選んで4年間やりました。社会人になった後も、会社の準硬式野球部で8年間プレーしました。

さて、ここ数ヶ月非常に大きな災害が続いています。このたび発生した大阪北部地震、西日本豪雨、台風20号などが甚大な被害をもたらしました。被災者の皆様にお見舞い申し上げますと共に、1日も早く平穏な日々が戻りますことを心からお祈り申し上げます。

大阪北部地震及び西日本豪雨の被害状況及びについて少し触れたいと思います。大阪北部地震の被害状況ですが6月18日7時58分に大阪府北部を震源とする最大震度6弱マグニチュード6.1の地震が発生。大阪市北区や大阪府高槻

市など府内五市区では震度6弱、大阪・京都府内の18市区町で震度5を観測しました。高槻市では小学校4年生の女子が倒壊したブロック塀の下敷きになり、淀川区でも男性が塀の下敷きになって亡くなる痛ましい被害がありました。建物の損壊は4万棟を超える大変な被害になりました。実際の被害の状況の写真を見ますと倒壊したブロック塀、航空写真では多くの住宅の屋根にブルーシートが掛けられています。駅の電光案内板も落ちています。大阪府作成のハザードマップを見ますとやはり今回被害に見舞われた北部の予想震度が大きかつたことが分かります。

次に西日本豪雨の被害状況です。7月4日に日本海に進んだ台風7号の通過後に、本州付近に停滞していた梅雨前線の暖かく湿った空気が継続的に流れ込み、7月8日頃まで中国地方や近畿地方など多くの観測点で観測史上最大の雨量となりました。広範囲で洪水や土砂災害が発生し、多くの人的被害が発生しました。特に倉敷市真備町では複数カ所で堤防が決壊し、広範囲に冠水し52名の命が奪われました。写真は真備町の被害の様子です。真備町のハザードマップと実際の浸水被害と比較しますと、ハザードマップの予測は正しかったということがお分かり頂けるかと思います。現在殆どの自治体がハザードマップを創っていますので、確認してリスクを把握しておくことをお奨めします。

次に私ども損害保険会社が、大きな災害があったときにどんなことをしているのかについて、少し触れたいと思います。損害保険会社は災害が発生しますと、直ちに現地に災害対策室（本部）を設置して、全国から社員・アジャスター・鑑定人が応援に駆けつけ損害対応にあたることになっています。営業社員も応援メンバーに組み込まれ、主に建物・家財、自動車の全損案件の立ち会い調査や、お客様とのアポ取り、レンタカー・レッカーの手配などをします。自動車で全損にならない事案については、アジャスターが対応し保険金の算定をすることになります。社員全員が一丸となって、一刻でも早くお客様に保険金を届けるように必死に動いております。

営業社員の応援要員は平時から決められてお

り、災害の規模に応じてどのレベルまで送り込むのか、対策室から指示が出ることになります。実は、私自身も今回大阪北部地震の保険金支払い調査の応援に行って参りました。私自身が応援要員に入っているわけではありませんが、東日本大震災で茨城県は全国から応援をして貰ったことから感謝の意を示すと共に、茨城支店メンバーの災害への思いを風化させない意味もあり参加して参りました。大阪では7月6・7日の土・日は400人態勢で動いておりました。基本的にはタクシーをチャーターし、1日3~4件を訪問した結果、2日間で2000件以上の立ち合い調査を完了することができました。一方、西日本豪雨では、全損車両の現物確認を行います。全損の判断は基本的にメーターパネルまで水に浸かった跡があれば全損扱いしております。被保険車両の保管されている場所に行き、車を探し、被害状況と共に車検証・車体番号を確認して写真を撮って来ることになります。社員は週1日休みを取れますぐ、豪雨と酷暑かつ、豪雨の後の埃・匂い・蚊に悩まされていたようです。

ここからは、災害への備え・BCP（事業継続計画）について少しお話しさせて頂きます。リスクマネジメントという言葉を時々聞かれると思います。リスクについて「発生頻度」と「発生した際の影響度」を考え、企業毎の特性を踏まえて各リスクへの対応を決める考え方・手法です。例えば、「共済や保険に加入して経済的な損害を共済金や保険金でカバーする」「工場内を改修工事で頑強にすることで被害が出ないようにする」「個人情報漏えいに備えてウイルス対策ソフトを導入する」等、リスクマネジメント手法が色々あります。商工会等も、このようなチラシを作りリスク管理の必要性を呼びかけています。

次にBCP（事業継続計画）ですが、一般的にBCPの対象となるリスクは、地震・火災・風水害の自然災害、重篤な感染症等が対象であり、BCPはその緊急事態への備えとなる計画を指します。損失を最小限にとどめて中核となる事業の継続、あるいは早期復旧を可能するために、平時から行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法手段を決めておきます。

東日本大震災では関東から東北地方にかけて多くの企業が被災し、事業の中止を強いられ、

そのまま倒産・廃業に追い込まれました。東日本大震災の1年後までに廃業・倒産に追い込まれた企業数は650件あり、そのうち92.7%は間接損害によるものでした。一方、被災した企業の中には、緊急時の重要な業務を継続するための計画、まさにBCPを作っていたお陰で、震災の影響を最小限に留めたお陰で、逆に信用度が上がり業績を伸ばしている企業も存在します。

実際に中小企業庁のBCPに係わる調査で、「BCPを策定済みであると回答した企業のうち96.5%が策定したことによる何らかの効果を実感している」とまとめています。「誰もが理解できるマニュアルを作るとことができ新人教育に役に立つ」「業務の優先順を決めたことで平時のトラブルが円滑に対応できるようになった」「危険箇所を見直したことで日頃からの整理整頓環境整が出来るようになった」「取引条件の中にBCP策定があり、既に策定済みの為継続的取引が続いている」「ホームページでアピールしている」等です。

茨城県を取り巻く地震リスクについては、過去の複数回の大きな地震が発生しており、大きな被害が発生しています。茨城県の地震のハザードマップでは、震度5強もしくは6弱の危険性や液状化も確認できます。現在、再建前の水戸市役所の被害も大変であったと伺っています。

ここからは中小企業庁のBCP策定指針にある、BCPの策定の有無によって、実際の災害時にどのような違いが出て来るのかに少し触れたいと思います。BCPについては、平時は必要性を感じませんが、いざ大災害が発生した場合は、本当に大きな違いが出て参りますので、策定されることをお奨め致します。また、形だけ作っておられる企業が多数あることも事実です。実際にBCPが機能するかをシミュレーションしてみることも大切です。先日、災害拠点病院の責任者の方をお招きした研修で、BCPのシミュレーションしたところ大変参考になったとの感想を多数いただきました。

BCPの一つである保険について、触れて終わりにさせて頂きます。「地震保険」には是非ご加入ください。家財も大切な財産です。家財の方が保険金を支払うことが出来たケースも多々ございます。企業向けの地震保険もございます。

火災保険では水災が対象になっているか、各自治体が出しているハザードマップも見ながら、是非検討ください。今回の豪雨災害で入っておけばよかったとの声が多いのが、「休業補償」「営業継続費用補償」です。これは火災保険だけではカバーできません。実際に売上が減少しても人件費・その他の固定費は必要ですし、営業を継続するための臨時費用の負担もかなり大きいものです。自動車についてですがやはり「車両保険」もお奨めします。対人賠償・対物賠償・人身傷害といった補償だけでは、今回の水害での被害は補償対象になりません。保険金でお車

を買い換えて頂いても結構ですし、当座の生活費に使って頂くこともできます。また、「レンタカー保証」も是非ご検討頂くことをお奨めします。茨城県では車がないと本当に不便です。

最後になりましたが、水戸ロータリークラブに入会させて頂き約4か月が経ち、皆様に公・私の両面で大変親切にして頂き、水戸にも慣れて参りました。皆様の心遣いに心から感謝申し上げます。水戸ライフを楽しむと共に、地域発展に貢献できるよう努力して参ります。今後ともよろしくお願ひ致します。

御清聴ありがとうございました。

## 例 会 報 告

9月第1例会

司会 浪川委員

### ◇ マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達

牧会長より後藤直樹会員には、マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン（第2回）、内田浩司会員・鈴木真吾会員には（第1回）が手渡されました。横須賀良一会員には、後日手渡されます。



マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達

### ◇ 会長の時間

牧会長

暑かった7、8月もようやく終わり、待望の9月に入りましたが、今年はまだしばらく暑いということです。また、本日、明日の影響が心配される台風21号の情報にも十分注意が必要です。秋らしい季節には、もう少しというところでしょうか。

本日は9月定例理事会がありました。10月に予定されているガバナー公式訪問のタイムス

ケジュールが検討されました。また、理事会に於いて、二川幹事のご令嬢を来年の長期交換派遣学生にクラブより推薦いたしました。また、合わせてライラセミナーにも推薦いたしました。

また、前橋ロータリークラブ65周年記念式典の案内が来ております。10月16日に私も含め5名にて出席の予定です。

昨日は早川ぶどう園で恒例の「ふれあいデー」が開催され、施設のお子さんたちが多数参加され、インタークト、ロータークト、ガールスカウト茨城第2団とロータリアンの皆さんにお手伝い頂き、気持ちがほっこりする時間を過ごすことができました。

また、先週火曜日には水戸市内6RC会長幹事会が水戸RCのホストで開催されました。お互いの人となりもわかり始め、情報交換と懇親を深めてまいりました。

今夜、今年度の市内6RC野球大会の打ち合わせがありますが、時間的にちょうど台風が接近する時間帯ですので一次会で早目に切り上げ帰宅したほうが賢明かと思っています。

### ◇ 出席報告

八文字委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
112名	79名	33名	75.24%

前週訂正出席率 80.37%

前々週訂正出席率 76.70%

## ◇ にこにこBOX

谷川委員長

関口会員……イニシエーションスピーチを本日  
させて頂きます。宜しくお願ひ致します。

横須賀(満)会員……遅ればせながら納涼家族会  
の写真ありがとうございました。もっとたくさん撮って下さい。

幡谷会員……ジュニアオーケストラの演奏会無  
事に終了しました。皆様のご協力に感謝申し  
上げます。

二川会員……スタートしてから2ヶ月が過ぎま  
した。あと10ヶ月宜しくお願ひ致します。

山口(政)会員……納涼家族会の時の写真を頂き  
ありがとうございました。

井上会員……誕生日記念品をありがとうございます。

八文字会員……誕生祝ありがとうございます。

牧会員……本人誕生日。

但野会員……誕生日祝いありがとうございます。  
気が付けば51才になっちゃいます。

大和田会員……48才になりました。

柳沢会員……誕生日プレゼントありがとうございます。

雨宮会員……誕生日プレゼントありがとうございます。  
いました。

石島会員……妻誕生日です。お祝い有難うござ  
います。

松井会員……妻誕生日ありがとうございます。

中原会員……妻の誕生祝いありがとうございます。

眞崎美奈子事務局員……会葬御礼、昨日は会員  
の方々より会葬して頂きありがとうございます。

本日の合計	16件	90,000円
-------	-----	---------

## ◇ 財団BOX

吉田 豊会員……財団の友献金

(第1回) \$ 100 11,200円  
(累計 \$ 100)

眞崎美奈子事務局員……メモリアル・コントリビューター  
(母 きぬいのために) 財団の友献金  
(第5・6回) \$ 200 22,400円  
(累計 \$ 600)

この計	2件	33,600円
-----	----	---------

## ◇ 米山BOX

川上 倖司会員……米山功労者献金  
(第4回) 10,000円  
(累計 840,000円)

豊崎 繁会員……米山功労者献金  
(第8回) 10,000円  
(累計 380,000円)

大久保博之会員……米山功労者献金  
(第6回) 10,000円  
(累計 360,000円)

荻原 武会員……米山功労者献金  
(第2回) 10,000円  
(累計 320,000円)

成田 誠会員……準米山功労者献金  
(第9回) 10,000円  
(累計 90,000円)

吉原 清寿会員……準米山功労者献金  
(第9回) 10,000円  
(累計 90,000円)

藤田 卓也会員……準米山功労者献金  
(第8回) 10,000円  
(累計 80,000円)

中村 昭彦会員……準米山功労者献金  
(第7回) 10,000円  
(累計 70,000円)

原 規之会員……準米山功労者献金  
(第4回) 10,000円  
(累計 40,000円)

鯉沼 弘之会員……準米山功労者献金  
(第4回) 10,000円  
(累計 40,000円)

宮沢 敏夫会員……準米山功労者献金  
(第3回) 10,000円  
(累計 30,000円)

この計	11件	110,000円
-----	-----	----------

## ◇ 幹事報告

二川幹事

1. 第3回クラブ協議会が開催されます。理事・  
役員・委員長の方々のご出席をお願いいたします。  
委員長欠席の場合は、代理の方の出席  
をお願い申し上げます。

とき 9月18日(火) 13:40~15:00  
ところ 例会場

- 議題 1) 高橋賢吾ガバナー公式訪問に  
向けて  
2) 委員会中間報告  
3) その他

## 2. 会員動静

鬼澤邦夫会員は、7月31日付け退会されました。会員数は112名となります。

3. 国際奉仕委員会は、9月22日(土)より、ベトナムにて現地エースコックのボランティア団体とともに奉仕活動（中秋祭・小学校への文具配付）を行います。現在、文房具等（ノート・鉛筆）を集めておりまのでご協力お願い申し上げます。

4. 国際ロータリー第2820地区国際交流奨学生の募集要項が来ております。

目的：地区より支給される奨学生を活用し、留学することにおいて学業を深めると共に両国の文化・風習・生活様式の理解を促進し、帰国後は、その経験を生かし、地域のリーダーとして、ロータリークラブや地域社会に貢献する。

期間：1年間

奨学生：米貨15,000ドル（渡航費、授業料、教材費、保険等）

募集人員：1～2名程度

応募資格：2019年4月までに大学課程を修了、または修了見込の者  
2019年4月1日～2020年5月30日の期間内にスタートする新学期から留学を開始する事  
優秀な学業成績、指導力、独創性に富み、留学国の言語の熟達し、講演や報告書を作成できる事  
日本国籍あるいは、永住権を有する者

申請時に第2820地区内に居住または本籍がある事、第2820地区内の所在する大学、大学院に在籍、あるいは職場に勤務している事のいずれかに該当する事

応募受付：2018年8月1日～10月31日

提出書類：国際ロータリー第2820地区  
2019-20年度ロータリー財団  
奨学生プログラム応募申請書・  
語学力テストの結果・留学先の  
入学許可書（決定していない場合  
は、志望校の提示）

提出先：第2820地区ガバナー事務所

\* 詳細については、白田国際奉仕委員長まで  
お尋ねください。

## ◇ 定例理事会報告

日時：9月4日(火) 11:30～

場所：常陽銀行本店8階大会議室

- 議題 1) 退会会員について  
2) 新会員候補者審議について  
3) ガバナー公式訪問について  
4) 長期交換派遣生について  
5) 第39回ライラセミナーについて  
6) 前橋RC65周年記念式典について  
7) 9月・10月例会プログラムについて  
8) 会計報告  
9) 災害義援金について



週報担当 片岡 宗嚴 委員長

## 例会予告

9月18日(火)  
—イニシエーションスピーチ—  
卓話「私の生き立ち」

神尾 友勝 会員

9月25日(火)  
—イニシエーションスピーチ—  
卓話「いきいき茨城ゆめ国体  
・ゆめ大会について」  
茨城県国体・障害者スポーツ大会局  
総務企画課長 西野 浩二 氏

10月2日(火)  
卓話「ガバナー公式訪問を控えて」  
第3分区ガバナー補佐  
川上美智子 氏（水戸好文RC）